

問題【英語】

訳語について考察してみよう「進撃の巨人」編

問：以下の英単語1～10に該当する日本語をa～jから選びましょう。

- | | |
|---------------------|------------|
| 1, 3D maneuver gear | a 無垢の巨人 |
| 2, Jaw Titan | b エルディア帝国 |
| 3, Attack Titan | c ユミルの民 |
| 4, Founding Titan | d ヒズル国 |
| 5, Pure Titan | e 進撃の巨人 |
| 6, Subjects of Ymir | f 立体起動装置 |
| 7, Eldian Empire | g アッカーマン一族 |
| 8, Ackerman clan | h 始祖の巨人 |
| 9, Hizuru | i 調査兵团 |
| 10, Scout | j 顎の巨人 |

豆知識 雑学コラム

世界に進撃する巨人

答え合わせをしてみるといくつかのパターンがあるのに気づきます。

一つ目は「立体／起動／装置」、「3D/maneuver/gear」のように日本語そのままの場合。他には進撃の巨人、始祖の巨人、エルディア帝国、アッカーマン一族、ヒズル国です。

二つ目は「顎(あごと)の巨人」「無垢の巨人」や「ユミルの民」のように日常的でない日本語を英語にしている場合です。特に「顎」ですが、日本語では、あごと言わずに、特殊な効果を出すために、顎を使っています。日本語は、例えば、私、わたくし、オレ、拙者のように、同じ意味の言葉を、状況に応じて使い分けて表現できます。役割語と言います。英語には、これがないため、普通のあごに当たるJawを使っています。

三つ目が、意味内容を考慮して訳語が使われているScoutです。初めて、調査兵团がScoutだと知ったとき、疑問に思いましたが、後で素晴らしい訳語だと思いました。Scoutというとボーイ・スカウトを思い浮かべませんか？ もともと、ボーア戦争(南アフリカをめぐる英国とオランダ系アフリカ人の戦争)で、最前線の要塞を死守した英国人ベーデン・パウエル大佐が、帰国後、敵領内の索敵活動をする部隊(Scout)を模して作ったのがボーイ・スカウトです。そんな由来を振り返ると、Scoutという訳語は、巨人が跋扈(ばっこ)する地で索敵活動する調査兵团にはピッタリだと思います。

ところで、進撃の巨人は今、世界中で見られていて、米国でも人気放映中で英語字幕、英語の吹き替えもしっかりしていますが、以前はそうでもない作品がいろいろありました。例えば、Dragonballです。武天老師はMaster Roshi(Masterは師、Roshiは老師です)だったり、栽培マンはSaibamen(音も正確でないし、意味も失われています)だったりなどなど(笑)。

アニメは、CGを含めた作画、音楽・音響、ストーリー展開だけでなく、外国語字幕、外国語吹き替え作成といった外国語の分野でも進化の著しい日本文化の一分野です。

【解答】

- | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|
| 1 - 10 | p - 6 | g - 8 | q - 7 | c - 9 |
| a - 5 | h - 4 | e - 3 | i - 2 | j - 1 |